露呈した「なれ合い」

横浜市競売入札妨害事件

菊池容疑者

3社同額入札の内部調査

疑惑の当人が指揮

横浜市議の佐藤行信容疑者（57）をめぐる公選法違反事件は一日、競売入札妨害事件にまで発展した。議員と職員との「なれ合い」が露呈した格好。三社同額入札疑惑についての市の内部調査が事件当事者である前財政局契約部長で総務局行政部長の菊池晃容疑者（57）の指揮で行われていたことも発覚した。改革路線を掲げる中田宏市長の市政運営の在り方が厳しく問われるのは必至だ。

＝本紀1面に

三社同額入札問題をめぐって横浜市が三月初めに実施した内部調査の指揮を執ったのは、当時、財政局契約部長を務めていた菊池晃容疑者本人だったことが一日、分かった。同市は菊池容疑者の報告に基づき、五月末の市会常任委員会で「三社同額は異例だ」などと答弁。疑惑の当事者に調査を一任するというずさんな手法に今後、批判の声が集まりそうだ。

市幹部逮捕の一報を受けて大谷幸二郎総務局長、深川邦昭財政局長ら関係局幹部は同日夕、緊急会見し同市の契約制度や見解などについて説明した。

財政局によると、問題の入札が行われた二月二十五日以降、部内の職員が三社同額入札の不自然さを指摘し、三月五日に内部調査が行われたという。しかし調査の指揮を執ったのは当時の契約部長だった菊池容疑者で、事業局である下水道局の担当係長二人から事情を聴いていただけで、同六日には調査は終了していたという。

佐藤行信容疑者の逮捕（五月二十日）後の二十七日に開かれた市会都市経営総務財政委員会では、市会側から「三社同額は事前に情報が漏れていたからではないのか」などの追及がなされた。この際、市当局は菊池容疑者の調査報告を基に「最低制限価格は予定価格の70％から85％の範囲で定める」といった基準や類似工事の実績などから近似値が算出されてもおかしくない」などと反論していた。

一転、一日の会見では深川局長は「事業局からの情報編えいという視点はあっても契約部内からの漏えいは頭になかった。部長本人がかかわっていたというのは落とし穴で認識が甘かった」と調査体制の不備を認めた。今後の対応については「どんなによい制度であっても運用は人間なので破られる問題はある。しかし、適切な運用がなされるよう変えるべき部分は変える必要がある」と入札制度の見直しにも言及した。

（牧野　昌宏）

佐藤容疑者

入札情報、業者に提供
50万寄付の見返りか

競売入札妨害事件で逮捕された業者のうち新栄興業（横浜市）から入札情報を求めていたことが、県警捜査二課などの調べで分かった。情報が伝えられたのは同社が佐藤容疑者に五十万円の寄付をした直後だったことも判明。県警は寄付の見返りの意味があった可能性もあるとみている。

調べでは、新栄興業側が佐藤容疑者に寄付をしたのは今年二月二十日で、二十一日ごろに佐藤容疑者が入札情報を電話で問い合わせてきたという。新栄興業は佐藤容疑者の後援会に入っておらず、市議選に向け二月初めに地元で開かれた会合で、違法な寄付を持ち掛けている。一方、二社のうちもう一社の京浜工業は後援会に入会していて、佐藤容疑者に入札情報の提供を求めていたという。（報道部）

市役所など8カ所捜索

県警は一日夕、横浜市役所や市会棟など計八カ所を家宅捜索し、入札記録や名簿などを押収した。

財政局契約部などがある市役所前の関内中央ビルには午後四時三十五分ごろ、捜査員約十五人が到着。約二時間後、捜査員は段ボール箱計六個を職員専用口から捜査車両に運び込んだ。

（報道部）

「脇甘い人ではない」
職員ら困惑

逮捕された菊池容疑者は一九六三年、県立希望ケ丘高校卒業後に入庁した勤続四十年のベテラン。建築局で総務を長くこなし議会対策などで幅広い人脈に定評がある。同市幹部が「ソフトな人当たりだが芯（しん）は強い。現在の行政部長という市政の重要ポストを担うのにうってつけだと思っていた」と話すように庁内で、その人柄に能力についての評価は高い。

市会内でも「人当たりはよいが仕事上での秘密を漏らすような脇の甘い人ではない」（ベテラン市議）、「淡々と仕事をこなす行政マンで、おそく政治的な動きができるタイプではない」（ベテラン市議）（別の）などの声が多数。それだけに「情報漏らしたのであれば何かあるのでは」と疑問の声も。

菊池容疑者は逮捕の数週間前から断続的に県警から任意で事情聴取されていたが、市当局へは「契約部の仕事や仕組みなどについて聴かれている」と報告していたという。聴取の合間を縫う形で市会常任委員会に出席するなど日常業務もこなしていた。

（牧野　昌宏）

発煙筒爆発 物人荷1 配岡 宅解

砲弾、ネット販売

不法所持容疑 発送の男逮捕

静岡県裾野市のヤマト運輸新静岡主管支店で、六月三十日午後九時ごろ、荷物の仕分け中に段ボール箱が突然爆発し、アルバイト従業員の内田由也さん（二〇）が顔とみもとにけがをした。

＝一部地域既報

沼津署は一日、火薬類取締法違反（不法所持）の疑いで荷物の送り主の同県富士市伝法、自動車板金工小谷典久容疑者（三）を逮捕した。爆発したのは小型砲弾の「てき弾」。同容疑者は自衛隊演習場などで拾い集めた砲弾などをインターネットのオークションに出品、宅配便で買い主に発送していたとみられ、容疑を認めている。

沼津署は同日、小谷容疑者宅などを家宅捜索し、口径八㌢や一五㌢などの砲弾約二百発とパソコン一式を押収した。

同容疑者は今回、宮城、群馬、茨城、埼玉、静岡、愛知、広島、香川の各県へてき弾や演習弾を入れた計十一個の荷物を発送。うち二個は仕分けを終えトラックで搬送中だったが、県警が停車させ、周辺を一時封鎖して回収した。

DVで接近禁止の男
「行方教えろ」
妻の知人刺殺

警視庁、容疑で逮捕

一日午後二時十分ごろ、東京都板橋区赤塚、花飾真澄さん（三）宅で、ドメスティック・バイオレンス（DV）防止法で妻への接近禁止を命じられた男が、行方を聞き出そうとして花飾さんと口論になり、刃物で背中などを刺して現金約一万二千円などが入った財布を奪って逃走した。

警視庁高島平署は強盗殺人未遂の現行犯で、現場近くにいた板橋区南常盤台、無職萩原利男容疑者（56）を逮捕。花飾さんは病院へ運ばれ間もなく死亡した。死因は背部を刺されたことによる失血死。

萩原容疑者は「大きな事件を起こせば妻が帰ってくると思った」と供述。包丁も準備していたことから、捜査一課は最初から殺意を持っていたとみて、容疑を強盗殺人に切り替えて調べる。

横須賀のレゲエ歌手
沖縄で水着盗んだ疑い
那覇署が逮捕

那覇署は一日までに、水着一着を万引したとして、窃盗の現行犯で、横須賀市安浦町二丁目、歌手井上亜美容疑者（二）を逮捕した。

井上容疑者は女子高生や若い女性に人気の女性二人組のレゲエユニット「Amy-N-Ryoo（エイミーアンドリョウ）」のメンバーで、プロモーションビデオ撮影などのため、六月二十八日から沖縄を訪れていた。

調べでは井上容疑者は六月三十日午後七時五十分ごろ、那覇市中心部の店で、ビキニ水着一着（一万二千円相当）を盗んだ疑い。

船内食料費 水増し着服
県警の元経理課長逮捕

容疑者の元経理課長逮捕

県警捜査二課と加賀町署は一日、横浜市金沢区六浦町、無職篠原正容疑者（58）を業務上横領の疑いで逮捕した。

調べでは、篠原容疑者は横浜市中区にある海運会社で経理課長をしていた二〇〇二年一月、船内食料費などの支払いで同社預金口座から四百三十万円を着服した疑い。ほか同年二月と同様の手口で計一万円を着服した疑い。

調べに対して、容疑者は「借金の返済に使った」などと同様の手口で計一万円を着服した疑いがあるという。県警は容疑者の後援会に入っており、市議選に向け二月初めに地元で開かれた会合で、違法な寄付を持ち掛けている。一方、二社のうちもう一社の京浜工業は後援会に入会していて、佐藤容疑者に入札情報の提供を求めていたという。（報道部）

自殺図る！
男性が手

宮前の…

一日午後五時ごろ、川崎市宮前区日本道路内の東京…

「人が燃えている」と団男性職員から一報があった。駆け急隊員が同局敷地むけに倒れていたつけ病院に搬送し性は全身にやけどおり重傷。

宮前署の調べでは敷地入り口から入った所。付近になかったことなど性が自殺を図ろう能性もあるとみて…を調べている。

「50万貸せ」拒まれ逃走
郵便局で強盗未遂 保谷署捜査 土容疑者

一日午後三時十五分ごろ、横浜市保土ケ谷区帷子町二丁目の横浜帷子郵便局に包丁を持った男が押し入り、窓口近くにいた男性局長（五二）に包丁を向け「五十万円貸してくれ」などと脅した。局長が拒んでいる間に局員が非常通報ボタンを押し天井の赤色灯が点灯したため、男は逃走。局長ら四人の局員が追い掛け、約六十㍍離れた路上で取り押…

郵便局の近くに止めた自転車を押して…したという。

都筑のガス噴出管
残るボン
2本処理

横浜市都筑区勝田…

業務処理の先月二…

コンクリート壁の中…込まれた三本のガス…のうち一本から塩…が噴出し、作業員が…どの痛みを訴えた事…県と同社は二日、…

安住の地で捕獲100頭

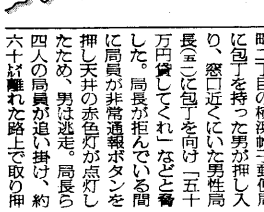
大山で県計画

県は一日、丹沢大山国定公園の特別保護地区内で、ニホンジカの雌百頭を捕獲（殺処分）することを盛り込んだ保護管理計画（二〇〇六年度までの四年間）に基づき、事業計画は、県が四月から実施に移したニホンジカの採食で植生が著しく劣化している」として、保護管理が必要と判断した。

県緑政課によると、捕獲は（千八百六十七㌶）が「シカの生息…広がり、捕獲だけを先行させると…密度が高くなれば群れ全体…安易に個体数調整に頼うとするなら、県のシカの栄養状態が悪化、個体群…が維持できなくなる。特別保護地区を含め個体数調整…はやむを得ない」と言う。…のは、感情的にどうして…苦しむ」（市議）、「いまだに信じられない。ありえない話だ」（市幹部）と異（で生息地を管理することとみている。

県緑政課は「シカの生息…は環境省が狩猟捕獲を原則的に禁じているが、保護管理計画策定で捕獲が認められ、県は初めて本年度からの雌ジカ狩を解禁することにしている。

過去十年では、有害駆除と狩猟で年間四百頭前後～七百頭後半まで捕獲されて百八十二頭、雌が百頭。雌るとみている。



この時期の雌は越冬期を耐えながら六～七割が妊娠中とされ、胎内の子も一緒に

百八十二頭、雌が百頭。雌るとみている。

県緑政課は「シカの生息…密度が高くなれば群れ全体の栄養状態が悪化、個体群が維持できなくなる。特別保護地区を含め個体数調整はやむを得ない」と言う。のは、感情的にどうして苦しむ」（市議）、「いまだに信じられない。ありえない話だ」（市幹部）と異（で生息地を管理することとみている。

県緑政課は「シカの生息…は環境省が狩猟捕獲を原則的に禁じているが、保護管理計画策定で捕獲が認められ、県は初めて本年度からの雌ジカ狩を解禁することにしている。

過去十年では、有害駆除と狩猟で年間四百頭前後～七百頭後半まで捕獲されて

百八十二頭、雌が百頭。雌るとみている。

県緑政課は「シカの生息…は環境省が狩猟捕獲を原則的に禁じているが、保護管理計画策定で捕獲が認められ、県は初めて本年度からの雌ジカ狩を解禁することにしている。

過去十年では、有害駆除と狩猟で年間四百頭前後～七百頭後半まで捕獲されて